

# 低炭素杯 2017に向けて



一般社団法人地球温暖化防止全国ネット 理事長  
長谷川 公一

2015年12月12日ファビウス議長は「小さな木槌が大きな文書を採択する」という名文句で、木槌を振り下ろしました。COP21で「パリ協定」が採択された瞬間です。

気候変動対策で日本が世界に誇るべきことは3つあると思います。

第1は、1997年に採択された京都議定書です。京都議定書あってこそそのパリ協定です。COP開催期間中、パリの空港には、welcomeを意味する世界10ヶ国の言葉が記されていました。日本語はわざわざ京言葉で「おいでやす」。京都に対する敬意の現れです。

第2は、京都会議をふまえて翌年、地球温暖化対策推進法のもとにつくられた、全国地球温暖化防止活動推進センター（JCCCA）と地域地球温暖化防止活動推進センターという仕組みです。全国47都道府県に都道府県センターがあり、温暖化対策にとくに熱心な8つの市に市センターがあります。これらがあいまって、行政や地域協議会、地元のNPO、学校、企業、地元メディアなどと協力して、全国津々浦々をカバーする仕掛けになっています。これは日本だけの仕組みです。

第3が、この低炭素杯です。フランスのオランド大統領は、パリ協定採択後、「低炭素経済」という新しい革命が始まったと喝采しました。パリ協定を機に、「低炭素」という言葉が世界的に認知され、大手を振るようになりました。しかし低炭素杯 Low Carbon Cup という全国的なコンペティションをすでに6回も、前身の地球温暖化防止一村一品全国大会から数えると9回も開催しているのは、わが国だけです。

日本が世界に誇る低炭素杯。「低炭素杯2017」は、あなたの出番です。

「低炭素杯2017」のファイナル・ステージでお目にかかりましょう。地域に根を下ろしたあなたの取り組みを熱く語ってください。



〈共 催〉 一般財団法人 セブン-イレブン記念財団

〈協 賛〉 損保ジャパン日本興亜環境財団

〈協 力〉

サステナビリティ日本フォーラム 環境経営学会

〈後 援〉

〈主 催〉 低炭素杯実行委員会

〈事務局〉 地球温暖化防止全国ネット



Low Carbon Cup 2016  
2.16~2.17, 2016

編集・発行 低炭素杯事務局（地球温暖化防止全国ネット内）

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 1-12-3 第一アマイビル 4 階

TEL : 03-6273-7785 FAX : 03-5280-8100 [www.zenkoku-net.org/teitansohai2016/](http://www.zenkoku-net.org/teitansohai2016/)

違法伐採がされていない、適切に管理された森林から産出された木材チップを原料にした FSC® 森林認証紙、有害な VOC（揮発性有機化合物）を発生させるものとなる石油系溶剤が 0% のノン VOC インキなど、印刷資材と製造工程が環境に配慮されているグリーンプリンティング認定工場で印刷しています。

